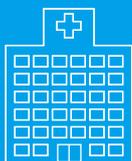


# 八鹿病院 ニュース



2015年

7月号

地域に暮らす人々と共に  
心あたたかな医療をすすめたい



● yoka hospital 「医療」

## 外科

“患者さんのニーズに合った満足のいただける治療を”

- 現場レポート！「音楽療法」
- 看護部だより「ボランティアの活動紹介」
- トピックス

### 公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。



当院は敷地内全面禁煙です  
ご協力宜しくお願い致します

# 外科

患者さんのニーズに合った  
満足のいただける治療を

はじめまして  
外科部長の西田です

平成27年4月より私を含め外科医4人が八鹿病院に勤務させていただくことになりました。我々は神戸大学外科学講座（消化管、肝臓、呼吸器、心臓血管、小児、内分泌の各外科）より、その専門分野を問わず、

八鹿病院のお役に立てればとの考えにて、派遣されました。以前は兵庫県北部でも日高病院や和田山病院などは神戸大学より外科医が派遣されていましたが、現在の医師不足の影響で、現在では派遣されておりません。今回縁あって勤めることになった八鹿病院ですが、建物は新しく近代的で、

医療設備に関しても申し分ありません。病院の周辺も自動車専用道路がすぐ近くまで開通し、交通の便も良くなりました。その一方で氷ノ山や八子高原、神鍋高原、円山川なども近く、非常に豊かな自然が残っており、都市部とは一線を引くすばらしい環境です。

## 新体制の特徴と 治療方針について

さて、当院外科で今後取り扱う疾患としましては、消化器外科を中心とした一般外科となります。昨年度まで行われていた乳腺外科は昨今の時代を反映し、より高い専門性が必要との判断から閉鎖せざるを得ないのは残念ですが、その分より先進的な消化器を中心とした外科を進めていくことでご理解を得たいと考え

ています。具体的には消化器悪性疾患（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸、肝臓・膵臓等の癌など）、胆石症、単径ヘルニア、急性虫垂炎（いわゆる盲腸）などの良性疾患および腹部外傷等を対象とした手術を中心にやっていくこととなります。また、自然気胸や軽症の呼吸器の外傷などにも対応していく予定です。手術（治療）方法は基本的には各疾患のガイドラインに従った方法で行っていきま



後列左から 大隈 宏通 医師、秋田 真之 医師  
長谷川 寛 医師、西田 勝浩 医師





す。従来行われてきた腹部や胸部を大きく切開する手術はもとより、より低侵襲の(身体への負担が少ない)手術である腹腔鏡手術も積極的にを行います。一般的には、手術後の痛みの低減や早期回復など様々な利点のあるこれら低侵襲手術が手術の中心になってきており、当科においてもこれらの利点を生かした腹腔鏡を用いた手術が主流になっていくことと思われます。また、更に美容上の観点から傷の少ない手術を希望される患者さんには、単孔式腹腔鏡手術(へそのところに小さい傷ができるだけ)や3mm鉗子(従来は5mmや10mm)を用いた手術後の傷のわかりにくい手術も行っています。当科で扱う疾患

では悪性疾患(いわゆる癌)が多く割合を占めることになると思われませんが、これらの疾患は非常に複雑で様々な病態を示すため、一律にガイドラインに沿った治療方針で行うのが最適といえるわけではありません。患者さんの年齢、性差、体力、ご本人・ご家族の希望、地域の特性等を考慮したバランスのとれた方法を検討し、手術等についてもその個人にとって最適な方法で行っていきたいと考えています。また、消化器癌の化学療法(抗がん剤治療)も積極的にを行い、これまた外来または入院での施行、副作用や効果などを考慮して個々の患者さんの体力や希望等に沿った形で行っていく所存です。この春よ

り我々4名の外科医は新に診療を始めましたが、幸いにも当院には十分な実績、経験のある外来および病棟のスタッフと外科系専門に設備の整った病棟がすでにありますので、患者さんには以前にも増してより安心した治療を受けていただけることと考えています。

### 地域医療機関と連携しながら

また、地域医療機関の先方におかれましては常日頃非常にお世話になっております。前述のごとく、当科では消化器悪性疾患を中心に胆石症、尿管ヘルニア、虫垂炎等の疾患にも幅広く

### 今後ともよろしく お願いいたします

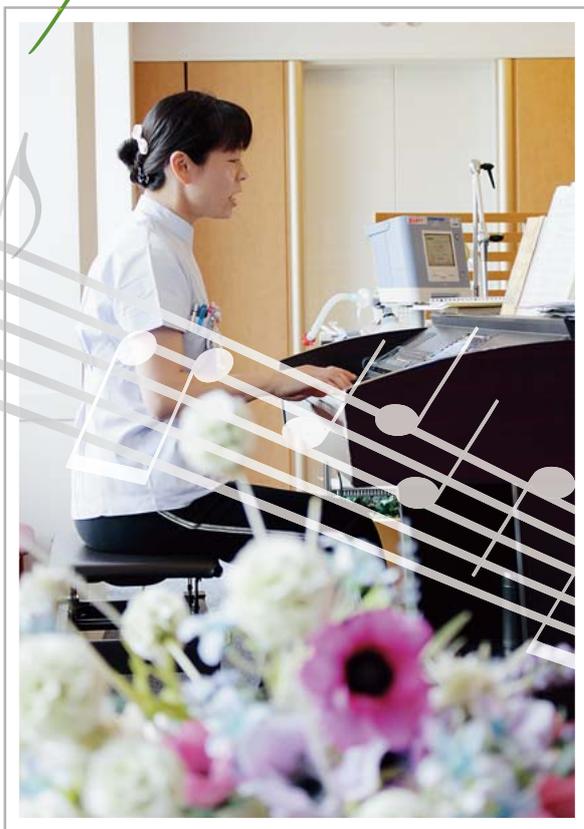
最後に我々外科4名が当院に赴任して外来診察や手術などを始めて、はや数ヶ月が過ぎました。患者さんや病院スタッフから暖かい声援やげましを頂き、非常にありがたい限りです。今後、我々が当院を訪れる患者さんに対して、病院スタッフと共によりよい医療を提供することでお返しをしていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

対応しています。早期胃癌、大腸癌、胆石症、虫垂炎などは腹腔鏡手術が中心となってきており、さらに適応疾患においては単孔式腹腔鏡手術や細径鉗子を積極的に用いたより低侵襲かつ整容性の優れた手術も行っていく予定で、患者さんからも十分な満足を得ただけのものと考えています。今後はより質の高い手術と患者さんのニーズに合った満足いただける治療を行っていきたくと考えていますので、当院での治療を希望される患者さんをご紹介いただけますと大変うれしく思います。



# 音楽療法

患者さんの機能にあった音楽を治療として活用することで、「癒し効果」はもとより、身体・精神的な機能の改善を目標としています。院内だけでなく、併設の老人保健施設でも音楽療法を取り入れています。



心地よい響きが

健康維持・回復への刺激となるように

音楽を聴いて、気持ちが悪くなったり、思わず体が動いてしまったり、勇気付けられたり、癒されたと感じる経験はありませんか？ 音楽にはさまざまな効果があると報告されており、そんな「音楽の効果」に注目し、身体的機能の改善や心理的サポートに役立てられているのが「音楽療法」です。音楽療法は心の鎮静や活性化、不安や疼痛の緩和、ご家族の介護疲労の軽減などの精神面の効果や、発語促進や歩行介助などの身体機能の改善に効果があると言われています。

当院では、平成12年4月より、患者さん中心の医療を目指す一環として音楽療法を導入し、現在2名の音楽療法士が勤務しています。音楽療法は保険点数化に至っていない現状がありますが、患者さんの入院生活の癒しや心身のケアに役立てることを目的とし、音楽の持つ効果で患者さんをサポートしています。総合病院における音楽療法は全国的にも先駆的な取り組みで、パーキンソン病や脊髄小脳変性症、ALS（筋萎縮性側索硬化症）などの神経難病、脳卒中の後遺症、高次脳機能障害や認知症、不安・抑うつ症状、呼吸器疾患、ターミナル期の患者さんなど、さまざまな疾患の方を対象としています。

入院中のストレス緩和や抑うつ症状や適応障害の精神活性化、社会性の維持などを目的とした集団音楽療法では季節に合った曲を歌ったり、好きな曲を思い切り大きな声を出して歌ったりして頂いています。現在は、障害者病棟、療養病棟、緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、一般病棟の一部で行っています。



回復期リハビリテーション病棟では、集団療法のほか個人の症状やニーズに合わせたアプローチを行っています。



病棟デイルームでの集団療法と病室での個別療法の様子。リクエストにも可能な限りお応えしています。



老人保健施設での音楽療法の様子。合唱と共に、歌詞にちなんだ思い出話にも花が咲きます。



療養病棟では5～8名のグループで懐かしい音楽に触れて昔のことを回想して頂くことで、脳の活性化を促し、認知症の進行を予防したり、社会性の維持を図ったりしています。



訪問診察の際に、在宅療養患者さんやご家族にも音楽をお届けしています。

平成23年4月より障害者病棟に療養介護病床を設け、人工呼吸器装着などにより長期入院が必要となった患者さんやご家族に、医療だけでなく福祉サービスの提供も行ってあり、その一環として各病室での音楽療法を実施しています。また、集団音楽療法への参加が困難な患者さんや特に音楽が好きな患者さんなどには、個別での音楽療法も行っています。

地域の音楽家の方にもご協力いただき、平日の午前中に総合受付前でピアノ演奏を行っております。各種患者会の企画・運営や院内コンサートの企画・運営など、病院全体としても音楽を取り入れており、今後も音楽を通して患者さん・ご家族・病院スタッフで共に励まし合い、支え合いながら患者さんをサポートしていきたいと思っております。

ALSの在宅療養患者さんの訪問診察へ同行し、患者さんの楽しみや励み、ご家族の介護疲労の軽減や癒しのひとつとして音楽の暖かさに触れていただいてもいます。

回復期リハビリテーション病棟では、リハビリテーション意欲向上のため精神活性化や感情の発散などの心理的アプローチ、発語促進や歩行介助、高次脳機能障害などの機能的アプローチを個人の症状やニーズに合わせて行っています。



# ボランティアの活動紹介

## 八鹿病院はボランティアの方々に支えられています

ボランティアのみなさまには、「患者さんが、より安心して受診できるように」「入院生活の中に楽しみがもてるように」との思いをもって、患者さんに寄り添った活動をしてもらっています。地域に開かれた病院づくりを目指す中で、ボランティア活動をおして、心のふれあいを大切にし、地域と病院との大事な橋渡しになっています。

心配や不安な患者さんにとっと手を差し伸べて優しく声をかけたり、来院された方に向けて心の癒しを提供されたり、目に触れないところで診療の支えとなっています。また、いろいろな行事にも積極的に関わり、八鹿病院を盛り立てる手助けをいただいています。

今回は、そのボランティア活動の一部をご紹介します。

### 総合案内

初診時・再診時の受付業務、紹介患者の案内、受診科への案内、院内の場所の案内等をおこない、来院される方が安心してスムーズな受診ができるようお手伝いをいただいています。



夏は黄色  
冬はピンクの  
上着が目印



### ボランティア総会 - 6月4日 (木) -

年に1回ボランティア活動総会を開催しています。総会に引き続き講演会を開催しています。本年度は「認知症について」の講演でした。

常に誠実な対応を  
心がけています



総合診療科部長の  
田村医師による講演



各師長から感謝の言葉とご挨拶



会長の長島さん

## ピアノ演奏

総合案内前での定期的な演奏で心の和む時間を提供していただいています。



谷垣さん（火曜日 11時～）



和田さん（金曜日 11時～）

## 生け花



総合案内付近に生けていただく季節感の感じられる華麗な生け花は、いつも、来院される方の目に留まり、また職員も立ち止まり観覧させていただいています。旧病院時代、敷地内の桜の枝が折れて落ちていたのを大事に拾って院内に飾ったのが、いけばな展示の始まりだったそうです。

## 市民ギャラリー

定期的に絵画、写真、ちぎり絵、友禅染めの展示をしていただき、皆の目を楽しませていただいています。



## 老人保健施設

老人保健施設で開催される季節ごとのイベントには、歌や踊り、演奏などでさまざまな同好会の皆さまにご参加いただいています。

この他にも図書ボランティアや材料作り（衛生材料の作成、専用容器へのラベル貼り、折り紙作り等）、11病棟でのボランティア（池の鯉の管理、屋上庭園の草取り、植樹、お話し相手等）など多岐にわたりご協力をいただいています。老人保健施設ではリネン交換や毎月の行事への参加、季節の花見会や盆踊り、芸能祭への参加の中で、演芸を披露していただいています。

## ／ 新たなご参加、大歓迎!! ／

いつも病院、老人保健施設のボランティア活動にご参加いただき、心から感謝いたしております。誌面をお借りしてではありませんが、御礼を申し上げます。今後も引き続きのご協力をお願い致します。なお、ボランティアへの新たなご参加を歓迎します。

公立八鹿病院 **総務課** までご連絡ください

## トピックス

### 5月15日 看護週間イベントを開催しました

看護週間の最終日である5月15日金曜日に、健康や福祉のことで気になっていることを気軽に相談してもらえる場として、今年も様々なブースを企画しイベントを行いました。

看護師による健康相談や血圧・体組織計測のほか、栄養相談やリハビリ相談など多職種による相談ブースも設け、受診やお見舞いのため来院された方々に多数ご参加頂きました。



### 6月1日～5日 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」

6月1日から5日まで、トライやるウィークを受け入れました。各学校ごとに4つのグループに分かれ、院内の様々な部署で業務を体験していただきました。



体験を終えた生徒さんからは、「いろんな職種の人が協力して病院が成り立っていることが分かった」、「看護師を目指しているので良い経験になった」等の感想をいただきました。また、スタッフからは、「病室や各部署への出入りの際、しっかりと挨拶ができていてとても感心した」といった声も上がっていました。一週間という短い期間ではありましたが、今回の経験がこれからの学校生活や将来の夢に役立ってくれることをスタッフ一同心より願っています。

### 6月8日～12日 あいさつ運動をおこないました

6月第2週の朝、腕章をつけた病院職員が東・西玄関に立ち、あいさつ運動をおこないました。来院される患者さんやご家族、出勤する職員たちと明るく声を掛け合いました。この期間だけでなく、今後とも気持ちの良いあいさつを心がけていきたいと考えています。



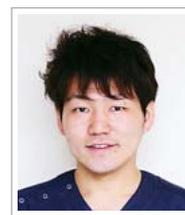
### かかりつけ医へ通院中の方へ

かかりつけ医へ通院中の方が体調の異常を訴えられた場合、直接当院へ来られる前に、まず、かかりつけ医への受診をお勧めします。かかりつけ医の先生から紹介状を書いていただき、それを持参して来院して下さるようお願いいたします。

### 医師異動のお知らせ

#### 【新任医師】

平成27年7月1日付  
～よろしくお祈りします～



【外科】

うちだ たかひろ  
内田 孝宏

#### 【退任医師】

平成27年6月30日付  
～お世話になりました～

【外科】大隈 宏通

発行

公立八鹿病院 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1 TEL. 079-662-5555 (代) <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>

